

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第41号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2016年8月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美

住所：〒107-0062

東京都港区南青山2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になれます。<http://www.ai-port.jp/>



◆◆利用会員・支援会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

- ・三姉妹を五年間にわたり支えていただいています。子どもが一人から二人、二人から三人と増えても育児が楽しいのは、いつも心身を支えてくださるKさんのおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。
(Y.Yさんより)
- ・0才からお世話になって、大変助かっています。急な仕事が入って誰も子どもの面倒をみる者がいない時など、スポット的にお願い出来るので、うれしく思っています。
(C.Mさんより)

～支援会員より～

- ・送迎支援では日々の積み重ねでお子様、お母様との信頼関係が生まれ、一時保育では限られた時間内でのふれ合い。どちらも責任、愛情をもち支援させて頂く喜びを感じています。様々な出会い、この活動にいつも感謝です。
(A.Iさんより)
- ・ご利用中にご相談を頂くことがあります。すると、「聞いて頂いて良かったです！モヤモヤしていたのが、何だか気持ちが落ち着きました！」とのお話でした。信頼してお話くださったのだと改めて気の引き締まる思いでした。
(S.Oさんより)

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

支援者をご紹介出来ない利用者の皆様へ

まだ、支援者をご紹介出来ない不定期での利用を希望されている方の中で、利用したい日が確定されている場合は、事務局までお知らせください。ご希望の日で、支援者をお探し致します。

これまで、不定期でのご利用希望で、ご紹介が出来ていなかった利用者さんにも、利用日を確定してからお探ししたことで、支援者をご紹介出来たケースもございます。必ずご紹介出来るとは限りませんが、出来るだけ、皆様のご要望にお応え出来るように、努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。

9月から派遣型一時保育の支援者養成講座が開講します

港区と協働で実施している派遣型一時保育事業の支援会員を養成する講座が9月から開講します。お知り合いの方で、地域の子育て家庭のために活動をしたい、とお考えの方がいらしたら、是非ご紹介下さい。まだ、利用会員に対して支援会員の数が足りない状況が続いております。皆様のご協力をお願い致します。又、12月には新たな支援者が誕生予定です。依頼内容の変更や確定したご依頼等もありましたら、事務局までご連絡下さるようお願い致します。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。[\(http://www.ai-port.jp/\)](http://www.ai-port.jp/)尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

